

議会だより



あがまち



誇りと使命

NIIGATA
阿賀町消防本部

町を守る

P2~3 消防特集

最新！マイナ救急も紹介！

P4~7 決算審査特別委員会

特集ノート I

阿賀町消防署とは

**出動！ 命と財産を守る
プロフェッショナル**

火災や自然災害、救急対応・・・地域の安全を支え最前線に立つ阿賀町消防署。

迅速で確実な対応の裏には、日々の訓練と強い使命感があります。

このページでは、なかなか知ることのない消防署の役割や日常業務、地域との連携などについて紹介します。



消防署員日常訓練

消防職員は日夜、様々な訓練を行っています。
日々の訓練が有事の際に生かされているんですね。



心肺蘇生法



ロープ渡過訓練



降下訓練

special!

時にはこんなことも 災害派遣

昨年の元日に発生した能登半島地震の緊急消防援助隊として活動したり、2月の大船渡林野火災などにも派遣隊として消火活動などを行っています。

危険な地域での過酷な任務です



大船渡林野火災

消防署の活動紹介

女性消防団による防火PR活動



女性消防団は定期的に保育園を訪問して、寸劇や紙芝居などで災害の怖さや、避難の仕方などを分かり易くPRしています。

放水訓練



火災発生時に初期対応できるよう、実際の火災リスクを想定して訓練しています。我々の安心はこのようにして担保されているんですね。

最新機器 マイナ救急 の紹介



「マイナ救急」とは、救急隊員が傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用し、傷病者の医療情報等（病歴、薬の処方歴、病院受診歴）を閲覧する仕組みです。これにより傷病者の説明負担が軽減され、より適切な処置が受けられます。

まだ保険証とマイナンバーカードの紐付けをされていない方は、これを機会にお手続きをお願いします。



＼新人消防署員紹介 清野 駿太さん(芹田区)／

私は消防士として、地域の方に信頼される存在になりたいと考えております。業務中の訓練やトレーニング、学習による技術の習得を怠らずに、自身の能力を向上させることに努めてまいります。

消防署の取材を終えて



昨今の自然災害の多発により我々の生活が脅かされている中、町民の命と財産を守るために有事に備えることの重要性を改めて認識しました。

令和6年度

決算一般会計 **145億円**
 (前年度対比5.7%増)

決算審査 議会の視点は…

●執行状況の検証

「予定した事業がきちんと実施されたか」「効果はあったか」

●効率性と公平性

地域や年代に偏らず、効率かつ公平な施策となっているか

●将来への持続性

歳入の確保状況や基金の取り崩し方など、将来世代に負担を残さないかどうか。

9月 定例会議

9月定例会議及び決算審査特別委員会が9月4日から9月19日までの16日間開催された。会議は令和7年度各会計補正予算案や令和6年度一般会計及び特別会計決算案等計17件の議案と4件報告を審議し、認定・可決した。

事業の成果や主な質疑は以下から 令和6年度決算審査特別委員会Q&A

あと5年。課題は残る



粗大ごみの持ち込みはOK

A

工コパークと一緒に管理している。

Q

停止した後の維持管理はどうなっているのか。

【事業概要】

クリーンセンター「あがのがわ」の稼働により、旧施設はごみの受け入れを停止し、焼却施設の閉鎖対策を進める。

【阿賀町クリーンセンター管理運営費】

コロッケ買うついでに税金納めた



いつでも支払いOKに

A

メリット 現金授受が少なくなり、管理リスクが軽減され、また利用者の利便性があがつた。
 デメリット 納期限が過ぎたときは、役場に行かなければならぬ。

Q

コンビニ収納のメリット・デメリットは。

【事業概要】

令和4年4月からコンビニ納付をスタート。利便性が向上し町外での納付も可能、収納率が向上しています。

【コンビニ収納システム使用料】

特産品を増やせるか!!



そば打ち名人のデモンストレーション

A

目指しているが、現在はそこまでの収穫量には至っていない。

Q

品質も上がっててきた地元産そばで通年提供できなのか。

【事業概要】

農業者団体や農家と連携しながら特産品栽培を奨励し、農業所得の向上に務めた。

事業費 1486万円

汗を流しても、報酬は微増



新潟県操法大会

A

費用弁償として2千円×40日を追加した。消防団からの要請はないが、必要ならば前向きに検討する。

Q

県大会出場選手報奨金が昭和の時代から変わっていないが、上げられないのか。

【事業概要】

団員の確保や消防設備・資機材の維持修繕を実施し、消防団の機能向上に務めた。

【出場選手報奨金】

今シーズンは大丈夫?



事業費 5246万円

我々民生委員も即行動したが、町も業者も対応が早かった。

A

該当世帯数は649件。実施件数は515件。

向鹿瀬
波田野正一さん**Q**

条件に該当した世帯の件数は。

【災害救助費】

【事業概要】

令和7年2月4日からの大雪により、災害救助法の適用を受け要援護世帯の除排雪を実施した。

イベントたくさん!盛り"阿賀"ってます



事業費 2710万円

かのせ春まつりで人気の餅つき

A

アンケートを取ったわけではないが、来場者数からそれぞれのイベントで経済効果はあった。

Q

経済効果はどれほどなのか。

【事業概要】

各実行委員会組織によるまつりイベントに対する助成を実施した。

【阿賀町祭り開催事業】

この予算 本当に高齢者のため?



事業費 1621万円



宮川サト子さん（津川）

私は小学生や町長からメッセージを頂けたら嬉しい。楽しみにしている人もいるけど、私は敬老会はなくてもいいかな。

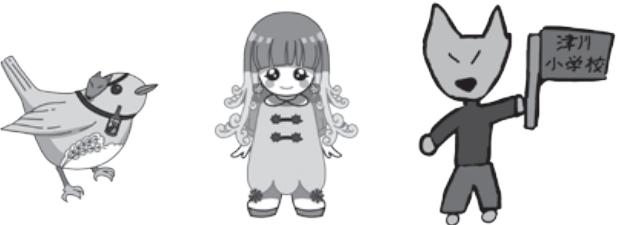
【敬老会開催事業】

【事業概要】

長年にわたり社会に貢献された方々の長寿を祝福し敬老の意を表すため、敬老会を開催した。

児童が考える。キャラを使った町おこし

事業費 147万円



三川小学校 上川小学校 津川小学校

各小学校が作成したキャラクター

A

学校だよりや学校ホームページで活用している。今後はプログラミング教育のキャラクターとして活用していく。

Q

3校でキャラクターを作った成果と活用方法は。

町の活性化を図るため、子ども達から各小学校のキャラクターデザインを募集した。

【事業概要】

除雪があるから笑顔が通る

事業費 9億7586万円



町民の声を全部聞くのは難しいと思いますが、見直してほしいところがあります。



土田一男さん（津川）

【除雪対策費】

【事業概要】

町内事業者39社と5行政区に除雪作業を委託し、町道の通行機能を確保した。

帯状疱疹 その痛み 打って防ぐ

事業費 4197万円



ワクチン接種で安心を

A

あまり受けももらえなかつたので、今後周知に努める。

Q

帯状疱疹のワクチンが追加されたが接種件数は少ないので。

伝染の恐れがある疫病の発生・蔓延予防及び、り患による重症化を予防するため個人接種を実施した。

【事業概要】

【予防接種事業】

私、利用しているのにもう使えないの？



事業費 4721万円

石部夫美さん（津川6区）

A

耐用年数を迎え、バッテリーが機能しなくなつてきて
いる。

Q

テレビ電話の故障率が
上がっているのはなぜ
か。

【事業概要】

情報ネットワークを利用した住
民へのお知らせと災害時に備え
た適正な維持管理。

【情報ネットワーク管理費】

守り 伝え 未来へ



事業費 9997万円



阿賀町商工会 丹藤弓子さん

【事業概要】

土砂災害により被災した五十嵐
家住宅の再建を目指し、部材調
査のため解体運搬等を実施した。

文化財五十嵐家住宅の歴史や
被災の経緯説明、また復旧期
日を明記して機運を盛り上げ
てほしい。

【文化財災害復旧事業】

令和7年度 機運を盛り上げる 補正予算

大人顔負けの操作能力

事業費 2160万円



タブレットを使用している授業風景

A

保証期間5年の更新時期を
迎えるため、小中学校の生
徒数と故障などの予備分を
含めた457台分である。

Q

町全体で何台の更新か。

【事業概要】

令和2年に整備したタブレット
端末の更新を行うもの。

【教育振興費】

雪に埋もれた命綱

事業費 170万円



山口力ヨさん（八ツ田区）

【事業概要】

使用中の消火栓の木一ス接続口
破損による取替工事。

A

今年3mを越えた豪雪地で
は多段式でないと雪に埋も
れてしまうため。

Q

今回設置したのは、な
ぜ多段式消火栓なのか。

【消防施設費】

町政を問う

一般質問

一般質問は、町政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、是正を求める、町政をより良い方向へ導くものです。一般質問記事は各議員の責任により文章を作成しています。

P14

長谷川 智

日帰り温泉確保を

P13

斎藤 秀雄

指定管理制度

P13

加藤 達也

町の将来ビジョン

P12

入倉 政盛

非課税世帯支援

P12

宮澤 直子

政策推進課の目的

P11

長谷川 庄栄

急ぐ人口減少対策

P10

豊島 豊

麒麟山整備の現状

P10

長谷川 真

三川の温泉施設

P9

小野里 雅史

機能別消防団

P9

阿部 義照

保育園の空調整備

P9

森 満

ふるさと納税

P8

斎藤 栄

ふるさと納税

米不足解決は全庁対策で
ふるさと納税の返礼品



斎藤 栄



動画の視聴は
こちら

あがまち議会だよゆ (8)

町長 雪を活用した保管場所の設置等を具体的に検討中

町長 斎藤 栄 令和4年度は6億円だったふるさと納税額が、年々減少し昨年は2億3千万円であった。返礼品の90%が米であるが、2年連続の異常気象の影響もあり米不足が生じた。返礼品を扱う業者からは米が集まらなくて申込を途中でやめてしまつたと聞く。寄付額で運営している「あがりーな」もあり、今後どのように考えているのか。

町長 阿賀町産の美味しい米をPRしながら可能な限り努力し、寄付に繋がる形で進める。

斎藤 町で、保管施設や脱穀精米や色選機等を補完した施設を作り、小規模農家から米を集めることは、農家の所得も上がり双方に利がある。「つくばみらい市」は、国から二分の一の補助を受け、今年度事業を始めるが。

（他にサル対策を質問）

町長 町が農家から使つてもらえる施設整備は農家のためにも有効であり貴重な意見だ。雪室に関し知見者から意見を聞き、米に限らず地元産品の附加価値をつけた活用をしていく。

雪資源を活用した農業振興

町がふるさと納税用返礼品米の調達 中山間地農業者の収益を上げる 米の乾燥・脱穀・色選・低温保存施設整備

建設費 國庫負担 1/2

モンセレクション 最高金賞 阿賀町米 雪室センター

農家の負担軽減

ふるさと納税を増やす

保育園の完全給食化は

町長 新年度からの実施を検討している

森 小学校では完全給食化が実施されているが、保育園の完全給食化の実施は。

町長 町では2歳児まで完全給食化を実施しているが、3歳児以上への主食（白米）の提供はまだしていない。

森 保育園にも用務員さんが必要では。

町長 保育園では国の基準を超える職員配置をしている。維持管理業務においても、専門業者やシルバーパートナーに委託をしており、保育園業務に影響



ひまわり保育園の調理室

を及ぼさない形で運営をしている。用務員の配置については、現状では継続的な形態を維持しつつ、保護者や関係者の意見を聞きながら検討する。

森 交通弱者に対してもタクシー代の助成は出来ないのか。

町長 公共交通機関の利用が困難な住民に対しては、社会福祉協議会による有償ボランティア事業や福祉タクシーカードの提供を行っている。公共交通体制をより良くするため、乗り合いタクシーや民間団体との協力による移動手段の改善を検討しており、町の担当課や民間団体を交えた協議を進めている。



もり 森 みつる 満



動画の視聴はこちら

保育園の遊戯室の暑さ対策

町長 可能なら整備を検討していく

阿部 今年阿賀町では、最高気温が35℃を超えた。しかし、町内の2保育園の遊戯室には工

アコンが設置されていない。暑さ対策は検討されているのか。

町長 2保育園は建設から30年程経過している。当時とすればこれが普通の状態だったが、今の気象状況は大きく変わつてきている。

予算的なことも議会と相談した中で、来年の夏に間に合うよう整備できるよう検討する。

阿部 阿賀町洪水ハザードマップに示されている広域避難所の暑さ対策についての検討は

されているのか。



エアコンが設置されていない遊戯室

町長 広域避難所となつている小・中学校の体育館4か所は冷房・暖房の空調整備を終わっている。

阿部 三川小・中学校は整備されたが、内水氾濫により孤立する可能性がある。

町長 個々の地域の状況を勘案した中で、計画を進めていく。

町長 専門的な部分は、外部委託を数年前から進めている。必要な人員の確保、育成という面についても継続して協議していく。



あべ よしむら 阿部義照



動画の視聴はこちら

消防団の現状と機能別消防団の活用は

町長 災害に備えて組織力強化を図っていく

小野里 団員数が大幅に減少したため、現役団員の有事での補助を目的に退団した70才未満の元団員で機能別消防団を立ち上げた。その後、有事が無かつたため活動実績はないが災害に備えて年に一度講習や意見交換を行う必要があるのでない

町長 幸い大きな災害も無く出動に至つていいが、団幹部や機能別団員の代表と意見交換をしながら組織力強化を計り、情報共有して活動計画を練つていく。

小野里 猿の行動アプリ
アーマルアプリ



団員減少を補う機能別消防団員



アットホームな介護施設

りを導入しているが、アプリ活用の現状は、猿のキャンプ地（寝ぐら）を一日の終わりにテレビ電話等で周知したら翌朝の対策対応が取れるのではないか。

町長 アプリ機能を活かし、効果的な対策を検討する。ドローン活用の実証実験も進めている。

町長 事業者の方と協議しながら最善を尽くしていく。

小野里 小規模多機能施設の人員不足により利用制限されること

は、極力避けなければならない。施設を充実させ利用者の町外流出を防がなければ。

町長 源泉の権利は町のものだが施設はすべて民間所有物であり、配管工事などをを行うにも施設所有者の許可が必要。現在施設所有会社の代表と連絡を取るべく務めているが、連絡が取れていらない。

三川温泉すべての旅館に状況を説明し、町の湯めぐり事業への対応が可能か確認したが、建物の構造や宿泊客との兼ね合いで対応できる旅館はない。

長谷川 今まで「寿の湯」に通つていた三川地区の利用者が、清川業と町民入浴施設の「寿の湯」を10年間休業すると町に連絡があり、現在稼働していない。

稼働できるような対策は。町民が不安に思う空き家などの解体に解体費用の助成はできないか。また所有者不明の空き家解体を町で行う考えはないのか。

長谷川 阿賀町では、空き家解体助成は

おのざと まさし
小野里雅史

動画の視聴はこちら

休業した町民入浴施設の対応は

町長 現状、施設所有者と連絡が取れない

長谷川 株ホテルみかわが7月から施設の営業と町民入浴施設の「寿の湯」を10年間休業するに連絡があり、現在稼働していない。

稼働できるよう対策は。10年後に稼働する保証もない。町は早急に三川地区的温泉施設の稼働を協議すべきだ。

長谷川 阿賀町には空き家が900軒から1000軒ある。お金の関係などで解体できない例もあると認識している。家財道具等の処分費助成はある。県内では3市と1町で解体補助金を出し、解体の援助をしている。町は、新年度の予算編成に向けて年内に調査を行いながら助成の方向で考え方をまとめる。

はせがわ まさと
長谷川眞

動画の視聴はこちら

麒麟山整備の現状と観光動線

町長 麒麟山を町民の集える場所に

豊島 麒麟山の整備の進捗と現状は。

町長 麒麟山の植物群落の調査を行い、7月10日に調査報告会を行った。

いるが、それに対してもの考えは。

町長 要望はすみやかに県に要望してきた。

麒麟山を町民の集える場所にしていく。



豊島 豊
よしま ゆたか



動画の視聴はこちら



見えづらい観光案内板



阿賀の里に観光案内所を



見えづらい観光案内板



阿賀の里に観光案内所を

豊島 群落植生調査の結果についての評価は。

町長 天然記念物に指定されて60年以上たつが、繁茂が進み保全対象種が減少している。

豊島 具体的にどのよう手順で進めていくのか。

観光案内

豊島 阿賀の里に案内板の設置を。

町長 阿賀の里から町への人の流れを作つていくことを考えていく。

豊島 特定地域に生きる植物の集まりの構成や特性を把握するための調査

豊島 絶滅の恐れがあるなど特に自然環境の中で守つてていく必要がある植物のこと

豊島 ように工夫していく。

町長 出会いの場のイベント等をしているが参加者が少ない。他の自治体を参考にしながらこれまで以上に進める。

町長 新年度に向けて検討していく。高校についての提案は難しいが検討はする。

町長 具体的に所管課から話が届いていない。特段進んでいないといふことで認識をしている。

(町道改良は議会

事案)

町長 待ったなしと認識している

長谷川 町総合計画の最重要課題、人口減少対策の取り組みの現状と今後の取り組みは。

町長 町の最重要課題として認識している。出会いの場のイベント等をしているが参加者が少ない。他の自治体を参考にしながらこれまで以上に進める。

町長 新年度に向けて検討していく。高校についての提案は難しいが検討はする。

町長 具体的に所管課から話が届いていない。特段進んでいないといふことで認識をしている。(町道改良は議会事案)

町長 待ったなしと認識している

長谷川 隠れ教育費と言われる補助教材等の町予算化と入学祝金の増額。阿賀黎明高校生にも同等の支援を。

長谷川 不便を感じている地域のため、学校に隣接する町道の改良の計画は進んでいるか。

町長 待ったなしと認識している

長谷川 不便を感じている地域のため、学校に隣接する町道の改良の計画は進んでいるか。



長谷川庄栄
なががわ しょうえい



動画の視聴はこちら



町の宝

町長 広域で実施するのは効果的である。関係者と協議して検討する。

は、広域連携での出会いの場の提供が必要ではないか。

長谷川 結婚や出産育儿に係る町の制度は評価されているが、今後は、広域連携での出会いの場の提供が必要ではないか。

新たに設置の政策推進課の目的は



宮澤直子



動画の視聴はこちら

町長 スピード感を持つて町の課題解決を行うため

宮澤 政策推進課はどのような事業を行うのか。

宮澤 今年の夏は日照り続きのため農作物の被害が懸念された。

宮澤 地域おこし協力隊の調整事業も含まれるようだが、具体的な事業内容は。

町長 子育て・観光・農林業など課をまたぐ事業の調整、企業誘致、さらには人口減少の課題に取り組む。

町長 令和5年度の干ばつ時と同様の対策を補正予算で講じている。

現在農家の申請を受けているところだ。対象となる6地区で行つた。



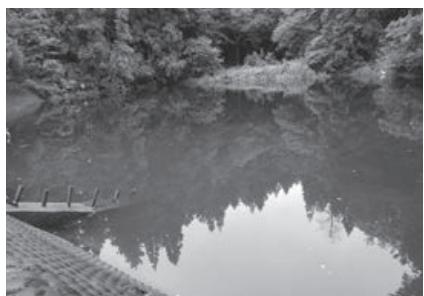
4月の選挙より導入された移動投票所

宮澤 投票所まで行くことが困難な高齢者の

移動投票所の設置

町長 協力隊の業務は所管する課で行うが、協力隊員の町民への周知や隊員の連携などを進めている。今年度は広報あがやホームページにも活動を紹介し、隊員同士の交流の場も設けた。

ことが困難な高齢者の



水源・水量の確保は急務

水源の確保を



入倉政盛



動画の視聴はこちら

町長 水源確保は計画的に進めていく

入倉 中山間地域では猛暑による用水不足が発生している。町

の現状から水源水量・集水域が少ない地域もある。持続的な営農を行っていくためには計画的な水源確保が必要だ。

町長 農家・農家組合と地域の声をしっかりと聴いた中で、用水の安定確保につながるよう進めていく。

町長 物価高騰は生活に響くので、国が早急に対策を打ち出していくことを期待し、町も必要な対策と予算を要望していく。

入倉 物価高騰の中、年金が減らされ介護保険料も上がり、さらにコメの高騰も続いている。年末までに何らかの支援が必要では。

入倉 身体介護の基本報酬引き下げの影響は大きいと言う声が上がっている。今後、要介護1・2が介護保険から外されると訪問介護事業所は運営できない。

町長 令和6年の報酬改訂では引き下げ相当額の補助金を交付した。必要とするサービスが受け続けられ、介護事業者が安定した事業展開ができるよう連携を密にして、国の動向を注視し必要な対策を行



持続できる訪問介護を

う。

町長 令和6年の報酬改訂では引き下げ相当額の補助金を交付した。必要とするサービスが受け続けられ、介護事業者が安定した事業展開ができるよう連携を密にして、国の動向を注視し必要な対策を行

入倉 訪問介護事業所への支援を

入倉 身体介護の基本報酬引き下げの影響は大きいと言う声が上がっている。今後、要介護1・2が介護保険から外されると訪問介護事業所は運営できない。

町長 令和6年の報酬改訂では引き下げ相当額の補助金を交付した。必要とするサービスが受け続けられ、介護事業者が安定した事業展開ができるよう連携を密にして、国の動向を注視し必要な対策を行

町の将来ビジョンを明確に するべきだ

町長 子ども達が誇れるまちを目指していく

加藤 少子高齢化が進む当町において、5年後10年後の未来設計が必要なのではないか。

町長 人口減少のスピードが極めて早く、将来を左右する大事な時期だと認識している。

観光

加藤 広大な阿賀町の観光スポットの拠点は阿賀の里だ。その阿賀の里周辺の将来構想は、青写真を描いたが、まずは経営の安定を図り、それから具体的に検討していく。

加藤 観光拠点が阿賀の里ならば、どのようにして町中心部へ誘客していくのか。



かとう たつや
加藤達也



動画の視聴は
こちら



将来はみんなで食べれるのかな

指定管理制度の運用基準は

町長 運用基準策定と指定管理料金を見直す

齋藤 指定管理されていいる町の施設は、契約条件に運用基準は明確化されているのか。特に、「かわみなど」と「七福の恵」の報告がない。

教育長 将来の給食センターはそうあるべきかなと考えている。

齋藤 地域防災計画に原子力防災を追加する考えはない。

教育長 就学資金貸付の決定は迅速にできないのか。

齋藤 地域防災計画に原子力防災を追加する考えはない。

町長 原子力防災計画は、見直しに併せ記載を盛り込む準備を進め、二月までに最終決定する。

町長 指定管理委託は百十九施設ある。町独自の運用基準は策定しない。国の制度導入指針に基づいて契約しているが、基準策定を指示する。二法人の決算の経営状況は報告する。

規則・要綱

齋藤 町行政運営は条例が基本、規則・要綱は事務手続きを補完する大切な手段だ。その周知方法は検討する必要があるのではないか。

町長 規則・要綱は大切な手段であり、周知方法については検討を重ねていく。



指定管理の見直しを（津川温泉）



さいとう ひでお
齋藤秀雄



動画の視聴は
こちら

三川地区の 日帰り温泉確保を

町長 現時点では具体的な対応が取れていない

長谷川 7月から休業

状態が続いているホテ

ルみかわの温泉施設を

町が借りて運営する考

えはないか。

町長 現在、運営会社

と連絡が取れない状況

だ。会社側の考えが確

認できたら、協議して

いく。

るまでに最善の対応を。

町長 利用者の皆さん

の状況は理解している。

町の財産である源泉の

利活用を含め最善策を

考えていく。

ごみ分別の現状は

長谷川 分別が複雑、

さらなる周知活動が必

要ではないか。

町長 今後も分かりや

すい周知活動に努める。



はせがわ さとる
長谷川 智



動画の視聴は
こちら



休業状態が続くホテルみかわ

長谷川 平日で60～70人、週末はそれ以上の利用者がある。雪が降

能と聞いている。

既存の三川温泉各旅館から温泉利用者受け入れに協力してもらう

考え方ではないか。

町長 湯めぐりカード

を利用しての受け入れ

を各旅館にお願いした

が現時点では対応不可

能と聞いている。

A 最初にパツと思い浮かぶのはおじいちゃん。そういうところは思い浮かびます。お年を召した方がやられているイメージは確かに多くあります。

Q あなたにとって議員さんのイメージはどうでしょうか。

A 個人的にはやっと来たかという感じです。選挙には前々から興味があったので、選挙権を持てたことが嬉しいです。

Q 新たに選挙権を持ちましたが、一言感想をお聞かせください。

新有権者の声 選挙権を持ってたことがうれしい



中村匡之介
(18歳・京ノ瀬)

今回は緑泉寮で生活をされている阿賀黎明高校3年生 中村匡之介(きょうのすけ)さんに新有権者としての意気込みを聞いてきました。



A

これから進路として進学しようと思っていますので、それに向かってひとつ頑張りたいなと思います。

Q

これから頑張りたいことは、

A

今後とも緑泉寮と阿賀黎明高校、そしてボート部のご支援を頂きますよう、よろしくお願い申し上げたいと

Q

阿賀町へ一言。



全員協議会

All - member council meeting

全員協議会は議案の審査、直面する課題について全議員で協議・調整を行う場であるとともに理解を深める場ともなっています。主なものから抜粋して掲載します。

主な課題と内容

三川農業公社・上川農業公社・阿賀の里 決算審議

稲作を中心に、三川公社ではガス事業、上川公社はごみ収集事業なども行い経営基盤の強化に努めている。

町になくてはならない農業法人。気象変動により暑い中での作業となることが多いが、健康に留意して農作業に従事してほしいと議員からエールがあった。阿賀の里は、「あがりーな」効果は見られたが、固定負債が大きく経営を圧迫している。今後は債権放棄交渉も必要ではないかとの意見もあった。



稲刈り作業中の公社職員

高出用水路 災害復旧事業

令和6年1月1日発生の、能登半島地震により被災した高出用水路（水路トンネル）の復旧工法について、農林課から説明を受けた。



工事箇所の水路トンネル

土砂堆積により一部確認できない箇所があるが、工事着手後の計画変更で対応する。

なお、町土地改良事業等負荷基準により、農業用施設の復旧工事のため受益者負担は発生しない。

城山浄水場の送水ポンプ修理

城山浄水場は、町で最も給水人口が多い。

故障した送水ポンプは、2台設置しているうちの1台。故障の原因は、ポンプ内部が浸水したもの。交換部品等がなく取り換えが必要。

もう1台が故障すると給水が難しくなることから、担当課では予備品を他の事業体に照会しての対応を予定している。

議会からは予備ポンプの確保を要望した。



右側が故障した送水ポンプ（他2台は逆洗ポンプ）

レポート

当者からの聞き取り調査を行っています。
し、また関心の高い内容であることから、

総文社厚常任委員会

町内事務調査

まちづくり観光課

公共交通の運行状況

町の公共交通は今年度から三川・上川コミュニティバスの実証実験が行われている。各路線駅まで運行し、JR列車との連携もしている。現状では対応していないが、学生利用の多い朝夕の時間帯にも運行してほしいことや、デマンドバスも視野に入れた公共交通体形を望む声もあった。



運行しているコミュニティバス

福祉・介護課

障がい者福祉計画

福祉・介護施設や障がい者福祉施設は阿賀町にとって重要な施設である。介護保険計画・障がい福祉計画などはそれぞれ町の現状を踏まえて計画されている。計画に沿った中で障がい者や障がい児へのケアを綿密に行ってほしい。



障がい者施設の作業風景

総務課

町のDXの状況

「書かない窓口」等行政サービスにおけるDX事業は順調に進んでいるが、「しらせあい」は登録者が少なく、現状は町民に浸透していない。登録数を増やすには町民の求める情報を取り扱うべきだ。併せて次期告知端末の検討も必要だ。



とても便利になった窓口業務

学校教育課

阿賀黎明高校魅力化プロジェクト

学校教育課より「阿賀黎明高校魅力化プロジェクト」の経緯と現状について説明を受けた。公営塾の黎明学舎の生徒数も伸びている。町内の中学生も塾に通っているが、町内の全ての中学生が学べるように要望した。



黎明学舎の授業風景

産業建設常任委員会

町内事務調査

総務課

阿賀町猛暑・ 渇水対策本部の設置

記録的な猛暑をうけ8月1日に対策本部を設置し、クーリングシェルターを郵便局および公共施設18ヶ所に開設するとともに、農作物渇水被害対策費の補助金交付を決めた。

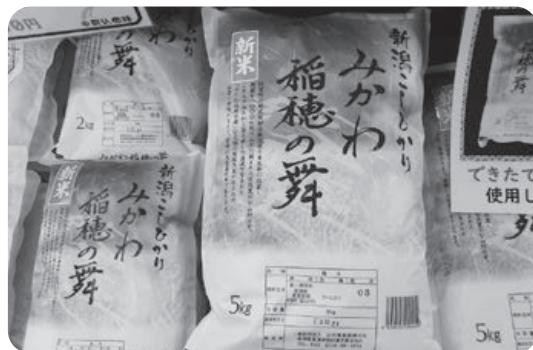


休日開放が望まれるクーリングシェルター

まちづくり観光課

ふるさと納税の返礼品等

ここ2年の寄付金額の激減に対し7年度は現地決済型の「ふるさと応援納税」を活用するとの説明があったが宿泊施設や飲食店が少ない阿賀町では現実的ではない。やはりブランド化しつつある阿賀町産米の集荷を増やすことが何より重要と考える。



ブランド化が進む阿賀町産米

総務課

旧慣使用権の権利関係 及び使用料

旧上川地域の旧慣使用地及び旧津川地域の貸付地の現状を調査した。

旧慣使用権を解約しても当該地の立木が売買された時に3割の収益を得る権利は残るが、その根拠が不明瞭なため要綱等の整備を要望した。

※旧慣使用権とは

市町村や財産区の公有財産を地域の一部の住民が長年の慣習（旧慣）に従って利用する権利のこと。



要綱の整備を！

農林課

木質バイオマス燃料製造施設の契約状況

町は賃貸契約の考え方を借主に内容証明郵便により通知した。今後、町は相互理解を深め稼働を継続する努力が必要である。

阿賀町バイオマстаん構想の今後に影響が出ないよう町全体で取り組むことを望む。



木質バイオマス燃料製造施設

第34回 全国市町村交流レガッタ 豊岡大会

2025年9月27日(土)～28日(日)

みんながんばった!

全国市町村交流レガッタ大会が兵庫県豊岡市の円山川公苑特設会場において開催されました。我が阿賀町からは我々議会クルーをはじめ5クルーが参加し、熱戦を繰り広げて参りました。結果はともあれ豊岡市の皆様をはじめ、全国のレガッタチームと楽しく交流させて頂きました。



がんばるず
山本 さくら



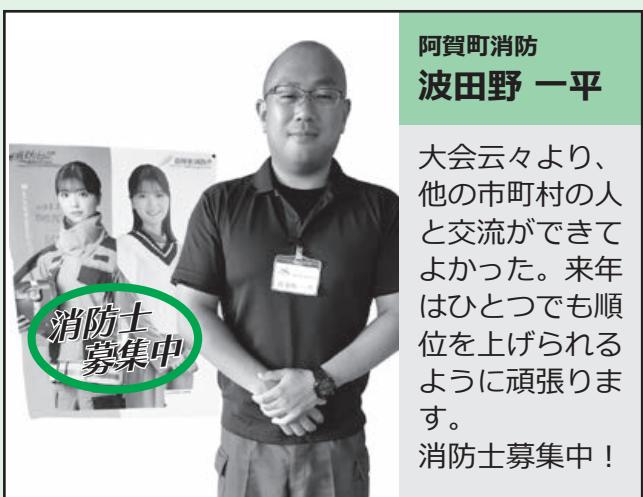
GOT'S
渡部 征治

疲れました。
みんな頑張った
からバンバンで
す。



天晴阿賀
清田 市朗

風に苦しんで、
オールが各々バ
ラバラでした。
それこそ「アメ
ンボ」状態で疲
れました。



阿賀町消防
波田野 一平

大会云々より、
他の市町村の人
と交流ができる
よかったです。来年
はひとつでも順
位を上げられる
ように頑張ります。
消防士募集中！

こんなこともしてきました

会場にあった各市町村のテントを回って

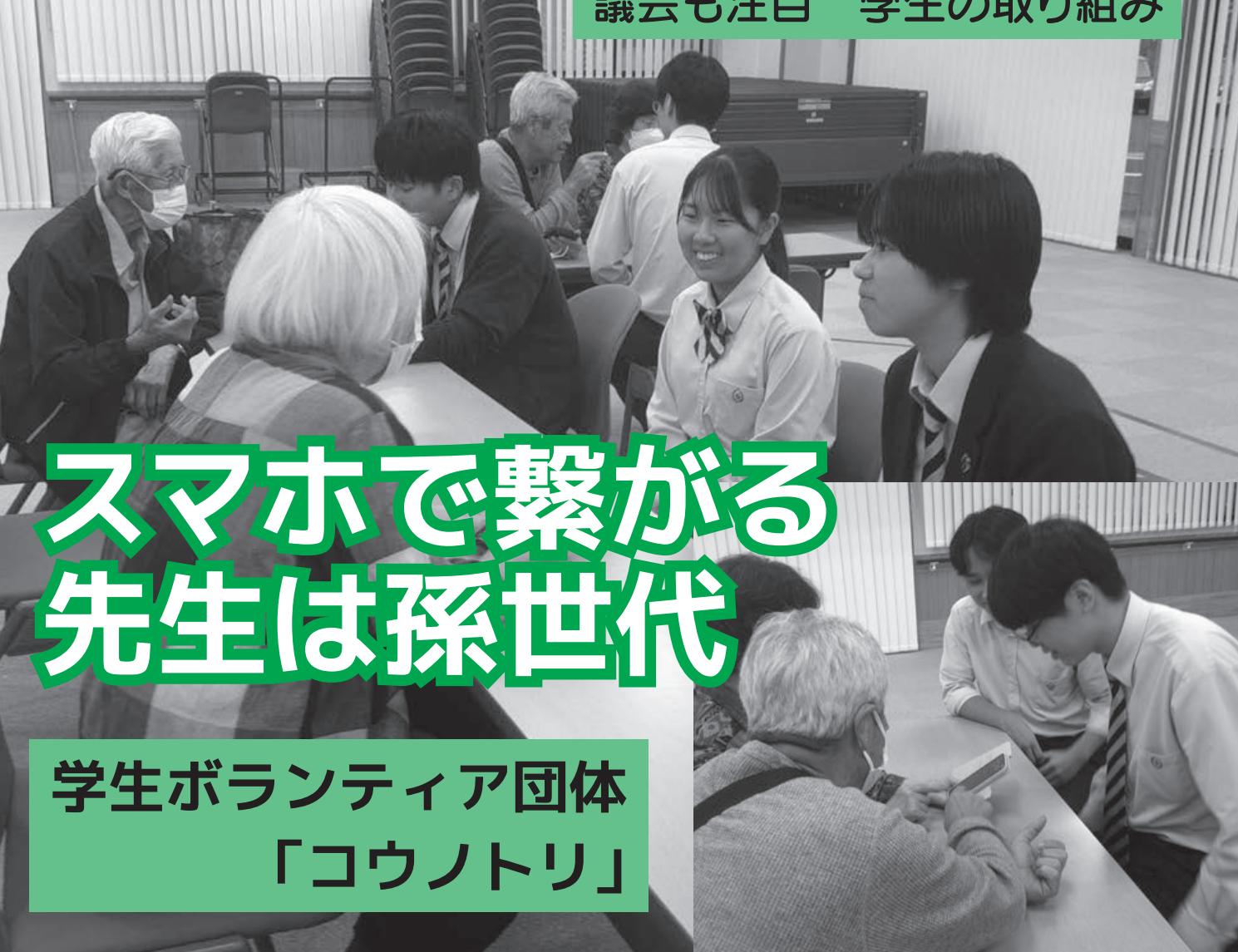
阿賀町をPRしてきました！

写真は、地域おこし協力隊の加藤恵美さん



取材を終えて

皆さん、色々な楽しみ方をしていました。素晴らしい大
会を開催していただいた豊岡市の皆さんには感謝の言葉
しかありません。来年は福島県の喜多方市で行われる全
国市町村交流レガッタ大会に向けて Let's rowing!



スマホで繋がる 先生は孫世代

学生ボランティア団体
「コウノトリ」



次回開催日時
11月12日(水)
12月10日(水)
いずれも
午後4時から

会場
やまぶきの里
多目的ホール

参加費無料



和やかな雰囲気の会場には終始笑顔が溢れていました

丁寧な対応で大変よくわかりました。
友達と一緒に誘われて参加しました。
高校生の指導が能を教わったので交換をして楽しみたいです。



長谷川豊衛さん
(平堀区)

受講者からは「インスタを使つてみたい」、「ラインで友達になるにはどうしたらよいか」などの質問に対し、「先生」5名はわかりやすく丁寧に説明していました。受講者からは「わかりやすい世代間交流を楽しんでる様子！」、「毎回きていいかな」と印象的でした。

**教える手
つながる心**

メンバー紹介



スマホ操作のお悩みを解決するため、阿賀黎明高校生が立ち上がった！
学生ボランティア団体「コウノトリ」の皆さん、毎月1回スマホの使い方講座を開催しています。

高校生による スマホの使い方講座

議会とフリートーク 阿賀らっしえ活動報告

8月20日(水)綱木生活改善センター



バスの接続が悪く、行きは乗れたが、帰りは乗れなかった。非常に不便を感じる。

空き家が多くなっている。放置するとケモノの棲家になる。これからも増えてくることが予想される。解体を望む。

聞いて“すぐ”が 阿賀町議会スタイル

綱木区での開催時は小学校の夏休みということもあり、6年生1人が祖父母と一緒に参加してくれました。

参加理由を聞くと「学校の授業で子ども議会に参加し、自分も議会に思いを伝えたいと思った」とのこと。

後日、改めて参加しての感想と阿賀町への想いを聞いてきました。



阿賀町は素晴らしい町。子どもが誇りをもって暮らせるようにしてほしい。

二瓶 友理さん
(玲衣さんの母)



子ども議会参加時には議長席に座りました



二瓶 玲衣さん

参加して地域のいろいろなことが知れて楽しかったです。特に空き家の話に興味がありました。阿賀町が好き。自然と歴史と文化がすばらしいと思っている。

取材を終えて（担当：豊島豊）

小学生の参加は驚きでした。そして自分の思いも発言してくれました。参加した玲衣さんは、三川小学校の子ども議会に参加し、「自分も町のために何かできないか」という思いで参加してくれました。子どもたちが町に興味を持っていることに気づかされました。今後も全町民の声を大切にしていきます。

阿賀町地域おこし協力隊

何気ない誘いを受けてのお試し体験から、すっかり阿賀町を気に入り一念発起。同じ地域おこし協力隊である佐々木康太郎さんと、炭小屋づくりから始まる大きな夢をかなえるべく毎日奮闘中の渡部善成さんにインタビューを行つてきました。



渡部善成さん

阿賀町地域
おこし協力隊

妻と5歳、3歳の2児のパパ。阿賀町で起業し定住しようと強い覚悟と情熱を持ち移住。



完成が待ち遠しい

取材を終えて(担当:小野里雅史)

Q 炭を町的一大産業へ

Q 今後のビジョンを教えてください

町を炭関連の事業で盛り上げていきたいとの思いが全てです。また、あすなろ荘を活用できたら、そこを拠点にして活動したいとも考えています。

林業の地域おこし協力隊として阿賀町に移住し、炭づくりに出会いました。続けていくうちに、阿賀町産の炭の魅力に気が付き、全国に広めていきたい。町の代表的な産業のひとつにしたいと思いました。

Q 炭づくりのきっかけは

Q 現在の取り組みを教えてください

同じ林業の地域おこし協力隊に採用された佐々木さんと出会い、二人の力で炭を作り魅力と可能性を広めたいと考え、9月末から炭焼き小屋の建設を始めました。

炭づくりに魅せられて

同じ思いの仲間を迎える

日を輝かせて将来のビジョンを語る渡部さんのあまりの熱量に、こちらが炭にでもされそうな勢いを感じました。ぜひ、良い炭職人となつて成功してほしいと心より応援しています。

予定

12月定例会議のお知らせ

- 期日 12月3日(水)～12月12日(金)
- 内容 11月27日の議会運営委員会にて決定

皆様の傍聴、視聴をお待ちしています。

＼議会だより通信簿／ あなたのチェックが紙面を育てる

議会だよりを読んで感じたことを教えてください。
「ここが良かった」「もっと知りたい」「ちょっと分かりづらい」「今回は何点!」など、どんな声でも大歓迎!あなたの声が、次号のヒントになります。
※お名前・ご住所は任意です。お気軽にお寄せください。

- 電話: 0254-92-3112
- FAX: 0254-92-5725
- メール: gikai@town.ag.a.lg.jp
- フォーム



私も昨年12月まで読者モニターとして、議会だよりの編集に対し意見を提出していました。前号から制作側になり、モニターになった3年前よりも「見やすく、読みやすく、興味を引く」議会だよりになったと感じていますが、「いや違う!」「もっとこうすべきだよ!」「こんなところが足りない」「こうしないと読んでやらないぞ!」といった意見をお持ちの方がおりましたら、御連絡をお待ちしております。(小野里雅史)



町HP議会ページ



ユーチューブ
町議会チャンネル

- 発行: 阿賀町議会 0254-92-3112
新潟県東蒲原郡阿賀町津川580番地
- 発行責任者: 議長 斎藤 秀雄
メールアドレス: gikai@town.ag.a.lg.jp